

参加費無料

航空機部材研究会 講演会のご案内

岐阜県では、航空機部材関連の加工技術やその応用による機械金属産業全体のレベルアップを図るため、平成 20 年度に航空機部材研究会を設立しました。研究会では、航空機や自動車等の輸送機器の軽量化と燃費改善に効果の期待される炭素繊維強化複合材料（CFRP）の切削加工や成型加工の実習体験をベースに、CFRP のもつ加工課題や技術情報の提供を行っています。今回は、CFRP の技術課題や研究事例等について最新の動向をご紹介するため下記の講演会を開催します。

新しい航空機部材である CFRP に興味をお持ちの方々には、是非参加いただきたいと存じます。

記

期 日：平成 21 年 6 月 1 日（月） 13:30 ~ 16:40

場 所：テクノプラザ 4F プラザホール（〒509-0109 各務原市テクノプラザ 1-1）

内 容：主催者挨拶 岐阜県知事 古田 肇

来賓挨拶 中部経済産業局 産業部長 阿部 聡 氏

基調講演：『我が国の航空機産業の政策について』（仮題）

講 師：経済産業省 製造産業局 航空機武器宇宙産業課 課長 広瀬 直 氏

技術講演：『航空機用 CFRP の現状と課題』

講 師：東レ（株） 複合材料研究所 所長 北野 彰彦 氏

内 容：炭素繊維強化複合材料（CFRP）は、軽量かつ高性能な構造材料であるため、航空機への適用が拡大しています。民間航空機への CFRP 適用の歴史を辿るとともに、今後 CFRP に求められる研究開発課題について概説します。

技術講演：『熱可塑性樹脂複合材料の機械工業分野への適用』

講 師：東京大学大学院 工学系研究科 教授 高橋 淳 氏

内 容：脱石油、地球温暖化対策の観点から、樹脂系複合材料による輸送機器の軽量化ブームが再燃しています。本講演では、まず輸送機器軽量化の方向性や期待される効果を説明し、量産性、耐衝撃性、3R 性が注目されている熱可塑性樹脂複合材料の最近の動向を概説します。

研究会活動報告 岐阜県機械材料研究所 所長 石樽 芳直

主 催：岐阜県、（財）岐阜県研究開発財団

後 援：中部経済産業局、愛知県、名古屋市、岐阜県機械金属協会（予定）

お申込み方法：裏面「参加申込書」にご記入のうえ、FAX またはメールにて 5/22 までにお申し込みください。

定員 150 名になり次第、申込を終了させていただきます。定員に達した場合は、下記ホームページにてお知らせします。

お問合せ、お申込先：岐阜県研究開発財団 プロジェクト推進課 TEL:058-379-2212 FAX:058-379-2215 E-mail:cluster@gikenzai.or.jp

URL: <http://www.gikenzai.or.jp/airplane/top/>

平成21年度 航空機部材研究会 講演会 参加申込書

(月 日送付)

会社名等			
住所			
所属			
TEL		FAX	
役職		氏名	
役職		氏名	
役職		氏名	

※個人情報の取扱いについて：ここにご記入頂いた情報は、今後当財団が主催・共催する講演会、発表会等の案内の送付先として使用することがあります。

<会場へのアクセス>

交通アクセス

- JR 高山本線
「蘇原駅」から車で約 10 分
- JR 東海道新幹線
「岐阜羽島駅」から車で約 50 分
- 名鉄各務原線
「三柿野駅」から車で約 10 分
「三柿野駅」からバスで約 20 分
- 東海北陸自動車道
「岐阜各務原インター」から車で約 15 分
「関インター」から車で約 10 分
- 国道 21 号線
「三ツ池交差点」から車で約 10 分

